

様式第3号（第6条関係）

耐震性の向上等に資する工事であることの確認書

1. 屋根工事を行う場合は、耐震性の向上等に資する以下の工事を行います。
(該当する項目の□にチェックを入れてください。)

- 従前より軽量の瓦屋根（粘土瓦，厚型スレート，金属屋根その他これに類するもので葺いた屋根をいう。以下「瓦屋根等」という。）に取り替える。
- 従前より強固に瓦屋根等を固定する。
- その他（記入してください。）
()

2. 構造耐力上主要な部分の工事を行う場合は、安全の観点から耐震性を確認したうえで次の工事を行います。
(該当する項目の□にチェックを入れてください。)

- 損傷等がみられる構造耐力上主要な部分（基礎，壁，柱，小屋組，土台，斜材，横架材等）を修繕する。
- 釣り合いよく配置されていない構造耐力上主要な壁を構造用合板等の面材や筋かいを用いて釣り合い良く配置する。
- その他（記入してください。）
()

記

署名欄（建築士又は工事業者）

耐震性の向上等に資する事業として、上記にてチェックを入れた工事の実施を確認します。

会社名称 _____ 印

氏名 _____ 印